

## 妙高市情報公開・個人情報保護審査会会議録

### 1. 会議の名称

妙高市情報公開・個人情報保護審査会

### 2. 開催日時

令和3年7月29日（木）12時57分～14時10分

### 3. 開催場所

妙高市役所 本庁3階 303会議室

### 4. 出席した者の氏名

- (1) 委員 原野委員（会長）、中平委員（副会長）、市村委員、飯塚委員、村治委員
- (2) 執行機関 こども教育課：岩崎係長、寺島主査  
ガス上下水道局：佐藤係長  
総務課：吉越課長、長谷川補佐、堀川係長、市川主査

### 5. 議題

(1) 学校のクラウドサービス利用に関わる電子計算機の結合について…承認

(2) その他（報告事項）

- ・ガス上下水道事業の民間譲渡及び包括的民間委託の実施について
- ・システム連携を目的とした農地台帳関連データの提供について
- ・林地台帳などの作成を目的とした地形図データの提供について
- ・マイナンバーカードの取得状況などについて
- ・情報公開請求及び個人情報開示請求件数について
- ・個人情報保護制度の見直しについて …6件とも指示事項等なし

### 7. 発言の内容

議題1 学校のクラウドサービス利用に関わる電子計算機の結合について（市説明）

委員) 例えば宿題なども、これらを利用して、生徒と先生の間でやりとりがされるようになるのでしょうか。

市) 基本的には先生と子供で、タブレット端末を使っての双方向の情報のやりとりは想定していません。あくまでも宿題の、一部で例えば何かを調べなきゃいけないというような調べ学習をするために、タブレットを持ち帰って、活用していくということなので、先生方と、放課後に繋がって何か情報をやりとりするっていうことにはないです。ただ、これから感染症で学校が休校になった場合は、授業とかで双方向でやりとりをするということはあるのかなという想定はしております。

委員) 実態はわからないのですが、聞いたところによると、今先生の仕事が非常にその負荷が

大きくなっている。かなりの部分が、その宿題をマルつけだとか、いろいろと後処理が大変だというようなことを聞いたことがありまして、もしかして、こういうものを使ったら、その辺が楽になるのではないかなと思ったのですが。そういったような将来の発展なんていうのはあり得るのでしょうか。

委員) 学校の職員にとって、マルつけの作業が必ずしも労多くしてないものかっていうとそんなことはなくて、それこそ、決まった答えを入力してあることを確認できれば、この子はわかっていると判断するのかそこに至るまでのいろんなことが見えるから、職員は、その子の理解度を図れるのかというあたりもありますのでそんなに、単純にマルつけがなくなると皆がハッピーになるとかっていうことではないのだと思います。それから、タブレットを常に毎日家に持ち帰ってというような運用が、今後なされていくのかどうかもちょっと今わからないのでありますが、もしそうなった場合は今度、自宅に忘れてきましては何かかっていうことに対しての対応も当然必要になってきますので、今のところ提案されているのは週休日の前日等に持ち帰り、週休日に行うというような用途というふうに感じておりますので、日々の要するに宿題をタブレットでこなすというようなところに、またいくのであれば、それなりのいろいろな条件、整備といいますか、そういったものが必要になっていくのかなと思います。

委員) 今、お話あったように先生方に過度の負担をせず、かつ子供の教育効果を高めるという意味では、持ち帰りは、今は全国で、かなり議論になっていると思うのですが持ち帰りさせるというのが、推進される体制になってきているかなってことを考えている上で、ちょっと確認をしたいことが何点かあるのですけれども。まず、1点目として、共有する情報というのが、1ページから2ページにかけてございますがその中に、容姿と評価という言葉が、何個も出てくると思うのですけれども、ここで示す容姿、そして評価というものが一体何かというのを教えていただきたいというのが、まず1点目と、もう1点目が、クラウド上のデータは、どのタイミングでリセットされるのかということをお教えください。

市) 容姿につきましては写真等を撮影した場合の容姿ということで想定をしております。評価につきましてはそれぞれ子供同士で、グループで意見交換等した場合の評価だったり、そこにまた先生方のご意見も入ったりというところの評価ということで想定をしております。あと、クラウドの情報のリセットなのですけれども、基本的には小学校1年生から中学校3年生までは、同じアカウントを使って、向こう9年間、同じものをずっと使っていくというような形にしまして、中学校卒業時点でこちらのほうで、アカウント等含めて情報はすべて削除する予定としております。

委員) わかりました。評価っていうのが、いわゆる、レポートとかのAとかBとかCとか、ものの評価なのかなと思って、成績は、クラウドではなくて、今日、今後も同じ委員会のネットワークで使うということなので、理解させていただきました。リセットについても、高校には関連性はないので、それは今のところまだ考えてなくて将来的にということも理解させていただきました。それでそこに関してもう1点なのですけれども、保護者と、その欠席連絡とか、毎日電話朝とったら私も元教員なので、朝早い時間とかに電話取るのが

すごく大変だったりすることがあったのですが、保護者と欠席連絡が入ってくるたびに、保護者の中には、子供の細かいお体の情報とかもわかっていると思うので、それも含めて、もしかしたら書き込んでしまう、健康情報を書き込んでしまうといったようなプライベートな部分の可能性はゼロではないと思うのですが、そういうのを書き込んだ場合に消したりすることは、その都度できたりはするのですかね。それともやっぱりクラウドにずっとそれは9年間残ってしまうのですか。

市) 今のここにある欠席、遅刻連絡っていうのは今すぐやる想定ではないのですが今後、いろいろクラウド等を使っていく中で、こういうことも想定されましたので、今回ご意見いただく中で把握させていただきました。健康状態の細かいプライベートな部分っていうのが、クラウド上に残るかということなのですが、一応こちらの方で削除等もできますので、もし、そういうような情報が入った場合については、確認した後に削除等を行い、9年間クラウド上に残るようなことがないような形で対応はしたいと考えております。

委員) 保護者のかたにも運用のルールもわかっていたかというところで、そういうところも書いていただいた方がいかなと思っただけで発言させていただきました。

最後にもう1点だけ。よくわからないことが1個だけあるのですが、私専門ではないので、家庭で子供たちがWi-Fiに自分勝手に繋いで、活用すること可能じゃないですか。多分このやり方だと、その場合、各ご家庭のそのWi-Fiのセキュリティレベルによって問題が起きるのか起きないのかっていうことを最後に教えてください。

市) 基本的には、今すべてこちらでWi-Fiの環境を整えるということではできないので、各家庭にあるWi-Fiの環境を活用させていただいて、家庭の持ち帰りを実施したいなど考えております。今のところは、一応こちらの方で2学期から持ち帰りができるようにWebのフィルタリングソフトを入れますので、悪用をされるようなことはないとは想定はしているのですが、ご意見をいただきましたので、こちらの方でもう少しきちんとしたセキュリティが保たれるようなものがないかを検討はさせていただきたいと思っております。

委員) 端末自体に何かこう、ウイルス対策ソフトなどが入っていれば多分いいかなと思う部分もあるので、うまく使えばすごく勉強の効率が上がると思っておりますので、ぜひ活用していただければと思っております。

委員) 3ページの仕様アプリケーション等と書かれているところなのですが、このただし書きで、「児童生徒にダウンロード権限はなく、教育委員会及び学校の管理職が許可したアプリケーションのみ利用可能とします」とあるのですが、この前段の児童、児童生徒にダウンロード権限はなくというのは、これは「禁止されていますよ」という意味ですか。それとも、物理的にできないという意味なのでしょうか。どちらでしょうか。

市) タブレット端末につきましては、基本的にMDMという管理ソフトが入っておりまして、基本的に子供たちがそのMDMを使って何かするということは物理的にできなくて、子供たちが勝手に何かをダウンロードしたいとしても、物理的にできないという状況になっております。今後もそういう物理的にできない状況はありますが、子供たちが勝手に、自分が遊ぶためのゲームとかそういったものをダウンロードはできないように管理も徹底していきたいと思っております。

委員) 関係者との意見交換の中で、特に中学生ぐらいになると、そのフィルタリングをどうやって外すかとか、そういう何か仲間内の情報交換で行動すり抜けるか、みたいなことが出てくると思うのですよね。でも、それが自主性というか、伸びる要因だったりもするのかなと思いますので、そこを何というかうまくバランスを保ちながら、安全管理というか見守るかというのは課題になってくるのかなと思います。あともう1点質問なのですが、9ページ目の妙高市学習用タブレット利用の確認書。これについてはもう取得済みというふうに伺ったかと思うのですが、これを出さない親御さんがいた場合、使用させないのか、それでも使用させるのかというのは決めておかれたほうがいいのかと思うのですが、その辺は今どうなっていますでしょうか。

市) このタブレットの利用の確認書なのですが、現在のところ、出さなかった保護者のかたというのが今いなかったのですが、ご意見いただいたようなことは想定していなかったのですが、今度持ち帰りのルールを決めて、それをまた保護者の方にお出ししたときに、もう一度それも含めた確認書を取らせていただきたいなと思っております。その際は、やはり持ち帰りとかを拒む保護者の方もいるのではないかと想定はしておりますので、もしそういうふうにはできないとなった時の対応等を含めて、今後検討はきちんとしていきたいと思っております。

委員) 仕事の中で問題のあるご家庭だったり、虐待ケースなんかも目にするのですが、やはり一般的な感覚の、親御さんばかりではないので、想定外の反応があった時というのを事前に考えておかないと、現場の先生たちが困ることになりますので、その辺しっかり対策をお願いしたいと思います。他に皆さん、ご質問やご意見あればぜひお願いします。

委員) GIGAスクール構想が、4月から導入されて1人1台タブレット、端末数の授業導入というのは当校でももう非常に進んでいます。ほんの数年前までの授業の風景ともう様子が変わっているという感じすらします。そこで1学期にすべての学年学級が、タブレットを使用した授業を行っていますし、ちょっと使い過ぎかなというくらいに使っています。本質論みたいところからいくと、タブレットは道具手段であって目的ではないのという話になるのですが、現在は、まずは使ってみないことには実際に効果的な使い方とか適した内容などというところは、可能性が見えてこないところもありますので、若い職員だけでなく本当に私と同年ぐらいのベテランも一生懸命になって使っているところです。そのことによって、非常に何ですかね、情報収集とか発表資料の作成や意見交換等とかに活用されていますし、言い方はよくありませんが、いわゆる日ごろあんまり授業に意欲的でなかったはずのお子さんも、タブレットを利用することで非常に熱心に授業に参加すると。それはもの珍しさだけではなく視覚情報が増えることで理解力が高まるというようなところもあって意欲、継続する姿も併せて見られて大変効果的であり、大変ありがたいなと思っています。例えばですけど、理科でメダカの成長だとか植物の成長の様子の写真を撮り、観察メモをつけてそれを最後まとめているみたいなこともやっていますし、例えば社会科5年生では漁業で魚をとって、それが店頭と並ぶまでのところ全部、こんな流れでということを一冊の登場で全部校正して、それをまた評価にも使えるというようなことで、非常にありがたいなと思っています。これが今度、家庭に持ち帰るというよう

な時にまた違う段階のことがいろいろ起きてきて、さっき他の委員さんからもお話が出ましたが、そのフィルタがどうだとかいうあたりについても、グーグルアカウントのIDとパスワードを変えられてしまったら、学校で何ができるのだろうかとかというところもあつたりしますので、そのあたりについてはもういろいろ対策を練っていただかなければいけないですし、学校の立場としては、こういう環境を整えていただくことももちろんですけど、教育として、情報モラルについての、やっぱり学びというのを、小学校1年生から中学校3年に至る期間に限るのかどうかわかんないですけど。そういった視野で、リテラシーであるとかモラルであるということについての、系統的な主導という体制が、それぞれの学校で、何とかするというと正直苦しい。そのことに堪能な職員がいればいいんですけどそうとは限らないというので、やはりそのレベルで、そういったことを、またご提案いただけると、それを自校化していくというような形にさせていただけると本当は大変ありがたいというような気持ちも持っております。

市) 情報モラル教育については、指導主事が担当していますので、話をさせていただいて、各学校に要望等の取りまとめを行う中で、指導主事が直接学校に行く場合もありますし、外部に委託する場合もあるかと思いますが、またそのあたりを教育委員会で検討していきたいと思っております。

報告1 ガス上下水道事業の民間譲渡及び包括的民間委託の実施について（市説明）

報告2 システム連携を目的とした農地台帳関連データの提供について（市説明）

報告3 林地台帳などの作成を目的とした地形図データの提供について（市説明）

報告4 マイナンバーカードの取得状況などについて（市説明）

報告5 情報公開請求及び個人情報開示請求件数について（市説明）

報告6 個人情報保護制度の見直しについて（市説明）

※報告1～6に関する質疑応答及び意見等はなし